

文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業  
N I M S 微細構造解析プラットフォーム  
2018年度 地域セミナー

## 固体NMRを用いた材料の分析 (V)

主催 : N I M S 微細構造解析プラットフォーム  
協賛 : 国立研究開発法人物質・材料研究機構、日本電子株式会社  
日時 : 2019年 2月 22日 (金) 13:55~17:10 (受付開始13:30)  
場所 : 日本電子株式会社東京事務所 18階会議室  
(東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル)

参加費 : 無料 (事前登録 : 不要)

交通 : 東京メトロ東西線大手町駅 (B2a出口)、  
東京メトロ丸ノ内線大手町駅 (A5出口)、  
JR東京駅丸の内北口から徒歩5分

[http://www.jeol.co.jp/corporate/outline/download/map\\_tokyooffice\\_jp.pdf](http://www.jeol.co.jp/corporate/outline/download/map_tokyooffice_jp.pdf)

今年で文部科学省のナノテクノロジープラットフォーム事業が始まって7年目となります。固体NMRとしては5回目の地域セミナーとなりますが、N I M Sの固体NMR利用で得られた成果その他をざっくばらんに紹介していただくとともに、今後のN I M S 微細構造解析プラットフォームの運営の参考にさせていただけたらと思います。

### プログラム

挨拶 (13:55 - 14:00) 清水 禎 (NIMS 強磁場ステーション長) (予定)

1. (14:00 - 14:30) 斎藤 豪 (新潟大工)

エトリンガイトの加熱脱水・再吸水によるAl結合状態の変化が水分吸着性状に及ぼす影響

2. (14:30 - 15:00) 橋本 英樹 (工学院大先進工)

アノード酸化非晶質アルミナの構造解析

3. (15:00 - 15:30) 松野 太輔 (東大院理)

炭化水素超分子ベアリングの構築と固体内回転

休憩 (15:30 - 15:50)

4. (15:50 - 16:20) 大橋 竜太郎 (金沢大理工)

1スピラベル試料を用いた炭素間距離解析法の開発

5. (16:20 - 16:50) 出倉 駿 (東大物性研)

Pdナノ結晶中水素の電子状態におけるナノサイズ効果

アンケート記入 (16:50 - 17:10) 講演終了後はアンケート記入にご協力ください

問い合わせ : 物質・材料研究機構 丹所正孝 TANSHO.Masataka@nims.go.jp